

シーサイド・コーポラス

歌・詞・曲：中島みゆき

コーポラスなんて名前をつけたら

本物のコーポラスが裸足で逃げそうな

シーサイド・コーポラス 小ねずみ 駆け抜ける

港はいつも魚の脂の匂い

いじめっ小僧はいつも 一人きりで遊ぶのが嫌い

昼寝犬に石をぶつけて 吠えたてられても

シーサイド・コーポラス 小ねずみ 駆け抜ける

港はいつも魚の脂の匂い

蒸気船一つ片付け終わらない

大きな白い船はおやすみの後

蒸気船一つ片付け終わらない

おかみさん夕暮れに子どもらを呼ぶ

潮の匂いはいつも そう海べりよりも海よりも

飲み屋小路の軒先に 掴まっているもの

シーサイド・コーポラス 小ねずみ 駆け抜ける

港はいつも魚の脂の匂い